

部下の自律自走を支え、成長サイクルをつくる

「サーバントリーダーシップ」養成研修

とき

2025年 6月 5日(木) 9:30~16:30

開催形式

会場(中産連ビル 研修室) または オンライン(ZOOM配信)

ご参加
いただきたい方

● 管理職・チームリーダー

- ※特に、
- 今どきの若手社員に対し、リーダーとしてどう関わるのが良いかお悩みの方
 - 部下から自分への信頼と、求心力が足りないと感じている方
 - リーダーとしてまだまだ自分自身にもの足りなさを感じている方

現代の若手・中堅層の自律と自己成長に、好相性のリーダーシップを身につける！

- 部下の育成と早期戦力化が急務だが、人手不足もあり、すぐに退職されてしまう恐れから厳しめに指導ができずに困っている…
- 元々リーダー的な資質を持つ人が羨ましい。自分は人をまとめるタイプではなく、今からリーダーの資質を身につけることは難しい…
- 部下一人ひとりに自発的な行動を促し、伴走&後方支援ができるリーダーになりたい。
- 他に適任者がおらず自分がリーダーに選ばれたが正直荷が重い。管理ばかりに目が行き、地に足をつけた育成ができていない…
- 今どきの部下に熱意をもって接するとハラスメント案件になる可能性があるため、当たり障りのない対応しかできない…

このように、現代の管理職やチームリーダーの方々は、リーダーとしてチームを動かしていくにあたり、一昔前までになかったような課題に直面している方も少なくありません。

◆ 現代の部下が求めているリーダーは「支援型」「伴走型」「共感型」の“応援してサポート”してくれるリーダー。「指示命令型」「牽引型」の“強制するリーダー”とは相性が良くない…

昭和～平成初期のいわゆる大量生産&大量消費の時代では、指示・命令された仕事をどれだけ言われた通りに遂行できるかが評価としての優先順位が高く、トップダウン型のリーダーシップがチームの機動力アップに好相性でした。

そういったことから、当時は「声が大きい人」、「辣腕な人」、「引っばっていく人」という牽引型のリーダーシップが支持を集めていました。

しかし、平成後期～令和に入った昨今では、正解がなく先行き不透明な時代に突入し、リーダーに求められる資質は従来型の“引っばる人”から“導く人”“助け舟を出せる人”、つまり「支援型」「伴走型」「共感型」のタイプが求められるようになってきました。

その一つの証左として、毎年大手生命保険会社が実施している「理想のリーダー（俳優、プロスポーツ選手等）ランキング」では、部下がイキイキと活躍できる職場環境をつくり、リーダー自身は前に出過ぎず権限を部下（現場の担当者）に与え、要所要所で適時介入&サポートできる「支援型」「伴走型」「共感型」の〈サーバントリーダー〉が軒並み上位にランキングされているからです。

〈サーバントリーダー〉に共通する考動は、「部下を尊重して考動を促し、気づきを誘発・促進しながら支援し続ける」こと、つまり「応援する」ことです。賛否両論はあるものの、今では管理職やチームリーダーの部下育成スキルとして事実上企業に定着しているビジネスコーチングが全国津々浦々の企業研修に導入されているのも、多くの部下がサーバント気質のリーダーを心の奥底で求めているから、と言えます。

ここで気に留めておきたいのは、支援型・伴走型・共感型の〈サーバントリーダーシップ〉は持って生まれた資質や才覚ではなく、「今この瞬間からでも身につけられる」ものであるということです。

そこで、本研修では、

- ☑ 部下に「やりがいと成長実感」を感じてもらい、成長に導く支援(応援)と勇気づけのしかた
- ☑ 部下の「やる気の源泉」を見つけて引き出す方法
- ☑ 部下が困っている時、部下の成長を促進するリーダーの関与・介入のしかた

を学び、自分自身に内在する〈サーバントリーダーシップ〉の資質を掘り起こし、その可動域を広げます。

言い換えれば、本研修は、今まで実践して積み重ねてきた“自分の強み”を支援型リーダーシップとして活かす方法を発見・習得する研修です。そのため、今リーダーシップを発揮できていないからといって、別人格を装って仮面を被ったり背伸びしたりする必要は全くありません。今自分自身のリーダーシップをうまく発揮できないと思っている方や、部下との関係が何かしっくりしない(モヤモヤしている)方は、ぜひこの機会にご参加ください。

研修プログラム (9:30~16:30)

1.オリエンテーション

・講師紹介、参加者自己紹介

2. リーダーシップの進化とサーバントリーダーの概要

<講義、グループ対話>

- (1) 時代とともに変わるリーダーシップ
- (2) サーバントリーダーの概要
- (3) なぜ、今、部下からサーバントリーダーが求められているのか

3. サーバントリーダーシップが部下育成でうまくいく理由 <講義>

- (1) 現代の部下の気質とサーバントリーダーとの相性
- (2) サーバントリーダーシップで部下が縦横無尽に活躍した実例
 - ① プロスポーツ界での成功実例
 - ② 企業での成功実例

4. サーバントリーダーは、心理的安全性によって部下のパフォーマンスを向上させる <講義、演習>

- (1) 「心理的安全性→やる気→挑戦」のサイクルを生む職場風土のづくり方
- (2) 「関心→傾聴→共感→相手本位のコミュニケーション」を生む職場風土のづくり方

5. サーバントリーダーに必要なコミュニケーション技術

<講義、グループ対話、演習>

- (1) 概念化スキルの習得で先見力を発揮して、部下育成に役立てる
- (2) 全員活躍思考をチームに促進&浸透させる方法

6. サーバントリーダー思考の本質と定着

～定着への鍵はメンバーへの愛情 <講義、グループ対話>

7. アクションプランの共有

～人間愛にあふれた職場づくりへの決意表明

講師

中産連パートナー講師 (サーバントリーダーシップ養成トレーナー)

リーダーシップに関する研究を20年以上にわたり実施。年間約150日以上、延べ7万人以上に研修を提供。
 内向的で遠慮深い日本人が世界で堂々と渡り合えるグローバルレベルのリーダーシップ開発プログラムであり、サーバントリーダーシップの源泉ともいえる「リーダーシップ・チャレンジ」(※アメリカを中心にビジネスリーダーの知る人ぞ知るバイブルとして30年以上の歴史を持ち、累計250万部以上を販売。2009年にASTD(米国人財開発機構)から 荣誉ある「職場の学習とパフォーマンスに対する功労賞」を授与されるなど、数々の受賞歴を持つリーダーシップ養成プログラム)の日本初&唯一の認定マスターとして、世界中(中国、ベトナム、マレーシア、インドネシア、サウジアラビア等)のリーダー育成に取り組む。日本のリーダーを輝かせることをミッションにリーダー養成活動をライフワークとして日々精力的に行っている。

部下の自律自走を支え、成長サイクルをつくる「サーバントリーダーシップ」養成研修 (6/5) 参加要項/参加申込書

参加費 (1名様)		中産連会員	中産連会員外	※事後行動支援のプロコーチが研修の学びと実際の仕事をひもづけ、1ヶ月間にわたり行動とマインドの変容を着実にサポートします。
	セミナー受講のみ	36,300円(消費税込)	41,800円(消費税込)	
	※フォローアップ事後行動支援付き	42,900円(消費税込)	48,400円(消費税込)	
申込方法	●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。 ●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。 ●フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「レ」を入れてください。 ※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。			
受講までの流れ	① 開催日の約1週間前になりましたら、申込責任者宛に「参加用URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。 ② 「テキスト」と「請求書」は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。 【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用はお断りします。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。			
キャンセルについて	お客様のご都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。 テキスト発送後(開催日の約1週間前)………受講料の100% ※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。			
申込み・問合せ先	一般社団法人中部産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川 〒461-8580 名古屋市長区白壁3-12-13 TEL052-931-9824 FAX0120-342-340 e-mail : kohashikawa@chusanren.or.jp			

会社名 _____ 年 月 日

〒 _____

所在地 _____ TEL _____ FAX _____

参加形態	フォローアップ(事後行動支援)を希望(レ)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン				
<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン				
<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン				

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数
		百万円	人
中部産業連盟会員(○印をお付けください)		会員	会員外

今回ご記入いただく個人情報、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。
 詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 セミナーなどの関連情報の案内を希望しない



FAX 0120-342-340

マネジメント研修事業部 小橋川 行